



# 谷原小だより 6月号

平成 27 年 6 月 2 日  
練馬区立谷原小学校  
校長 鈴木 英明

## ★人の役にたつ喜び

校長 鈴木 英明

5月30日。平成27年度の運動会が無事終了しました。保護者、地域の皆様をはじめとする多くの皆様の温かいご声援とご協力に心からお礼申し上げます。また、当日を迎えるまで運動会で使用する衣装や持ち物の準備や管理、保護者席入れ替えのための配布用リボンを作成し、当日の受付や見回り等、たくさんの裏方を支えてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

今年の運動会は、こうした皆様のおかげで、「谷原っ子 力を合わせて つきすすめ！」のスローガン通り、学校、子供、保護者・地域が一丸となって協力して運営できた運動会になったのではないかと考えています。

また、子供たちの演技を最後まであきらめずに取り組む力、所属する赤組・白組、しいては学級・学年における協力や思いやりをもつ力が十分に発揮できた運動会であったと感じています。運動会の練習を振り返ってみると、子供たちは楽しいことばかりではなく、課題に直面することもあったことでしょう。しかし、課題を乗り越え、やり遂げるからこそ、達成感が味わえるものです。運動会に限ったことではありませんが、私達教職員は、子供たち一人一人が「やってよかった」「努力すれば出来る」という思いがもてるよう指導しています。

今、運動会を終えて、ご家庭ではどんなことが話題になっているのでしょうか。6月13日には、今年初めての学校公開日も行います。運動会をきっかけによかったところ、がんばったところを大いに認め、是非ほめてあげてください。

ところで、ほめることにもコツがいるようです。ハートフルコミュニケーションを開発した菅原裕子さんは「子どものコーチング」という著書の中で次のように述べています。

ほめることも叱ることも、物やお金を与えることも外から子どもをその気にしようとする行為です。本当のやる気は子ども自身の中からわいてくるものです。そのやる気の種は「人の役に立つ喜び」です。

そして、こう続けています。

こんな報告をしてくれたお母さんがいました。四才のボーッとした長女（お母さんはこう形容しました）、洗濯物を干しているときに、赤ちゃんが泣いていると知らせてくれました。これまでなら、「あ、はいはい」と赤ちゃんのところに行っていたのですが、お母さんがどう感じたかを伝えるようにしてみたそうです。「戸を閉めていたから聞こえなかったのね。あなたが教えてくれなかったら、お母さん知らずにいるとこだったわ。ありがとう。うれしいわ」

何度かやっているうちに子どもの様子が変わってきたと言います。ボーッとしていた受身の子が、お母さんのために何かしてあげようとしているのがわかると言うのです。

そのお母さんはこうも言いました。「でも、これって大変です。親もボーッとされてられなくて。子どもが何かやってくれたとき、きちんと言葉で、どう助かったか、なぜうれしいかを言わなきゃいけないんですね」

私たち大人は自分の気持ちを言葉に表し、子供たちに人の役に立っていると実感させていくようにほめていきたいものです。今月もどうぞよろしくお願ひいたします。



運動会 5, 6年「THE 組体操」

# 運動会を終えて

運動会主任 宮北 陽子

たくさんの方のご来校、また温かい応援、拍手ありがとうございました。  
やはり、本番となると、子供たちの気持ちもぐんと盛り上がり、「谷原っ子 力を合わせて つきすすめ！」のスローガン通り、どの競技においても力一杯頑張る姿がたくさん見られました。

短距離走で最後まで全力で走る姿、団体競技でのチームで協力し勝負する真剣な眼差し、大きな声を出し精一杯の思いを伝える応援団、高学年として働く係活動・・・表現運動では、それぞれの学年のよさ、成長がよく感じられました。一人がみんなのために、みんなが一人のためにと思いながら練習の段階から、友達と支え合って、協力し合って取り組み、本番を迎えました。運動会を通して、心と体を鍛え、全力を出し切ったことでしょう。

各ご家庭でも、練習過程から本番まで、子供たちの頑張りを具体的にたくさん褒め、認めてくださったことと思います。この経験をまた次の学校行事へと生かしていけるよう学校でも指導していきます。



☆写真は、練習時のものです。



保護者の皆様には、参観に関して様々のご協力をいただいたおかげで、スムーズに運動会を執り行うことができました。ありがとうございました。来年度は校庭が改修され、今年度よりもトラックが大きくなる予定です。今年度と変更することも多くあるかと思いますが、またご協力をよろしくお願いいたします。

## 学校評価について

より良い教育活動を提供出来るよう、今年度も学校評価を行っていきたくと思います。評議員の皆様にお集まり頂いて、第1回の学校評議会を以下のように開催します。

★平成27年6月13日(土)

9時30分～11時20分

★内容 委嘱状交付

学校より、今年度の概要及び  
学校経営計画について

### 27年度学校評議委員の皆様

横山喜代孝 様(谷原町会長)

増島 敏子 様(高野台町会代表)

田口 裕昭 様(青少年委員)

横山 進 様(青少年育成谷原小学校区代表)

渡邊 明美 様(主任児童委員)

浅田 博之 様(校医代表)

横山 錦七 様(農園提供・農園作業指導者)

重田 亮一 様(元PTA会長)

横山 勝次 様(学校応援団長)

吉良 政徳 様(現PTA会長)

## 4年生より

第4学年担任

4年生の社会科の学習は、身の回りの安全を守る仕事のことからスタートしました。

まず最初は、「火事を防ぐ」の学習です。家庭や学校にある消防設備を調べた後、光が丘消防署の見学に行きました。

今回の見学を通して、消防士の方達が素早く現場に駆けつけ、人々を火事から守るために日頃から点検や訓練をしていることがよくわかったようです。

また、町には消防団という仕組みがあり、地域で協力して防災に取り組んでいることも学習しました。



今後は、地域住民として、地域を火事から守る担い手の一人となっているという意識を高めていきたいです。

火事の現場で、素早く火を消す工夫がされています。



## 水泳が始まります！

水泳担当 宮北 陽子

今年は、例年より少し遅い始まりで、6月22日(月)～9月12日(土)までが水泳指導期間となります。夏季休業中の指導は7月21日から31日、8月24日～28日の全13回です。

昨年より少しでも長い距離を泳げるようになる、正確に泳ぎをマスターするなど児童それぞれめあてをもって、取り組んでいきます。夏休みも挟みますので、是非ご家庭でも応援してあげてください。

安全に楽しく活動できるように、指導していきます。4年生以上は、今年も着衣水泳の取り組みを行います。体験することで、水での事故が起きた時の対応を学んでいきます。

後日、詳しいお手紙が出ますので、よくお読みいただき、ご準備をよろしくお願ひします。また、ご家庭でもお子様の体調管理、爪切りや検温、水泳カードの記入をよろしくお願ひいたします。万全を期すために印もれや、忘れ物があった場合は、水泳に参加できません。ゴーグルの使用はかまいませんが、全児童の安全管理上、教員が指導中に直してあげることができませんので、一人で取り扱えるようにしておきましょう。

☆水着の販売は、6月13日(土)の学校公開の日に会議室にて行います。

後日、お手紙が出ます。



# 6月の予定

日	曜	予定
1	月	振替休業日
2	火	美化日 委員会③
3	水	新体力テスト
4	木	健康の日 新体力テスト
5	金	安全指導 新体力テスト
6	土	
7	日	
8	月	開校記念日
9	火	交通安全教室 1年 消防学習 4年
10	水	避難訓練 煙体験 3年
11	木	自転車教室 3年
12	金	
13	土	学校公開①教育実習終
14	日	
15	月	クラブ② 読書旬間始
16	火	光が丘清掃工場見学 1,2 組
17	水	光が丘清掃工場見学 3 組
18	木	町探検 3年 歯磨き指導 4年
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	クラブ③ 水泳指導始
23	火	くすのき軽井沢移動教室事前検診
24	水	くすのき軽井沢移動教室始
25	木	中学生の職場体験
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	クラブ④
30	火	引き取り訓練 (区一斉防災訓練)

## 生活指導より

生活指導主任 村上美予子

### ふれあい月間

6月、11月、2月は、「ふれあい月間」と東京都が定め、様々な取り組みや催しがなされます。児童に関わりのあるものでは、いじめ防止や暴力行為防止などの運動があげられます。

本校では、道徳や学級活動の時間に「思いやり」「信頼」「友情」などをテーマに授業を行ったり、アンケート調査や面接を行ったりするなど、児童が楽しく安心して学校生活を送ることができるよう、平素の教育活動をさらに強化して取り組みます。

助け合うという気持ちや行動のもとのもと、いたわりという感情である。他人のいたみを感じることも言ってもいい。やさしさと言いかえてもいい。「いたわり」「他人の痛みを感じること」「やさしさ」みな似たような言葉である。この三つの言葉は、もともと一つの根から出ているのである。根といっても、本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身に付けねばならないのである。その訓練とは、簡単なことである。例えば、友達がころぶ。ああ痛かっただろうな、と感じる気持ちを、そのつど自分の中でつくりあげていきさえすればよい。

司馬遼太郎著

「二十一世紀に生きる君たちへ」より抜粋

ご家庭でも、お子さんの気持ちに寄り添い、コミュニケーションを十分にとるよう心がけてください。

### 練馬区一斉児童引き取り訓練

6月30日(火)5校時終了後、大地震の発生を想定した引き取り訓練を実施します。ご協力お願いいたします。詳しくは配布されるお便りをご覧ください。